

## 「冬の旬な現場」若手技術者の紹介

発注者



国土交通省中部地方整備局

木曾川上流河川事務所 木曾川第一出張所

## 平成26年度 木曾川維持工事

受注者



加藤建設株式会社



現場代理人

森腰 拓未

建設業界へ入った動機

「物づくりが好きで、大規模な【構造物】を造ってみたいと思ったから！」

### ◆工事の概要

可児市～稲沢市における木曾川河川敷内の樹木伐採工事

### ◆現場での役割と工夫

現場作業を段取り良く、安全に進めていくのが私の役割です。

本工事は単調な作業が多くマンネリ化しやすいため、現場の工夫として朝礼時のKYに加え1人KYを実施したり、各工程の打合せを的確に行う事で作業員とのコミュニケーションを大切に安全な現場運営に励んでいます。



### ◆未来の建設業界を担う若者へメッセージ

建設業と聞くと最初は怖いイメージがありました

ですが実際には心優しい先輩たちばかりで、楽しく仕事ができます。

私が先輩達から学んだことは、建設業は常に危険と隣り合わせの仕事だという事、だからこそ常に安全作業を心がける事です。自分の命、同じ現場で働く作業員の命、そしてその家族の生活を預かっている事を肝に銘じながら日々の作業に臨んでいます。



建設業は大変な仕事です。ですがその分、工事が完成し自分が携わってきた構造物が地域社会の一部として役立つことが出来た時は、大きなやりがいや達成感を得ることが出来る仕事です。一緒にがんばりましょう！

